学校番号	414

令和３年度　国語科

教科	国語科	科目	古典Ｂ	単位数	2	年次	3
使用教科書	東京書籍「精選古典Ｂ」						
副教材等	最新国語便覧（浜島書店） 読んで見て覚える重要古典単語 315　三訂版(桐原書店)						

１ 担当者からのメッセージ

・古人の感じ方や考え方に触れ、理解を深めていくなかで、人間の行動のパターンや心のありようなどを知り、ものの見方を豊かにすることを心がけましょう。
・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。
・有名な古文と漢文の作品に親しむとともに、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。
・本文を読んでしっかり予習をしておきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。
・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

２ 学習の到達目標

・古典を読む能力を養うとともに、様々なものの見方、感じ方、考え方を知り、古典についての理解や関心を深めることによって人生を豊かにする態度を育てる。

３ 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観点の趣旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主たる評価方法	行動の観察 記述の点検 （ノート、ワークシート等）	行動の観察 （発表等のパフォーマンスの評価）	記述の確認及び分析 （ワークシート、ノート）	記述の確認及び分析（ワークシート、ノート） 定期考査	行動の観察 記述の確認 （ノート、ワークシート等） 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	日記	教材: 『蜻蛉日記』 「なげきつつひとり寝る夜」	○			◎	○	a:教材に興味をもって学習に取り組み、特色である自照性や歴史的背景について理解を深めようとしている。 d:本文の構成を把握し、内容や話の展開を理解している。和歌から詠み手の心情を正確に読み取っている。 e:重要な語句や文法、当時の結婚形態、和歌の修辞方法について知識を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	思想	教材: 『儒家と道家』	○			◎	○	a:諸子百家の活動時期や著作等について興味を持ち、理解を深めようとしている。 d:それぞれの思想家たちの思惟と思想を読み取り、概念を比較しながら理解している。 e:助字等の扱いに注意して、正しく書き下し、現代語訳できる。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	説話	教材: 『十訓抄』 「成方といふ笛吹き」	○			◎	○	a: 説話に興味をもって学習に取り組んでいる。 d:段落ごとの内容を正確に読み取り、登場人物がそれぞれ弄した策の意図を理解している。 e:基本的な助動詞や助詞の意味・用法や、係り結びを理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	小話(故事成語・寓話)	教材: 「先従隗始」「完璧而帰」	○			◎	○	a: 教材に興味をもって学習に取り組み、故事成語や寓話の叙述のおもしろさを味わっている。 d:「先ず隗より始めよ」や「完璧」という語がどのように生まれ、使われるようになったかを読み取っている。 e:漢文訓読のきまりや基本的な句法への理解を深めている。故事成語や寓話に関する知識を確認している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
2学期	物語	教材: 『源氏物語』 「若紫」	○			◎	○	a:『源氏物語』と紫式部について関心をもち、理解を深めようとしている。 d: 登場人物の動きと、話の概要を理解している。また、登場人物のそれぞれの動きと、話の概要を理解している。 e:敬語の意味と用法、重要語句について理解を深めている。『源氏物語』の内容について、概略を把握している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e:記述の確認及び定期考査
	随筆	教材: 『枕草子』 「雪のいと高う降りたるを」	○			◎	○	a: 『枕草子』や清少納言、また随筆文学について関心をもち、理解を深めようとしている。 d:登場人物と出来事を把握している。作者の行動に対する定子や人々の評価を読み取っている。 e:重要古語や古典文法、敬語の意味・用法、『枕草子』の作者について理解を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査

	物語	教材: 『落窪物語』 「姫君の苦難」	○			◎	○	a:積極的に内容を把握しようとしている。 d:描写や表現をもとに心情を正確に理解している。 e:出典紹介を適切に利用し、作品の概要を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認及び定期考査
	詩	教材: 『李白と杜甫』 「石壕吏」	○			◎	○	a:杜甫の詩に興味をもって取り組もうとしている。 d:正しく現代語訳し、杜甫の作詩の意図を理解している。 e:訓点に従って、詩を正確に読み、書き下している。それぞれの詩の詩形・押韻・対句を理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
3学期		教材: 『古今和歌集 仮名序』 「やまと歌は」 「六歌仙」	○			◎	○	a:教材に興味を持って学習に取り組み、和歌について関心を持ち、理解を深めようとしている。 d:それぞれの歌人たちに対する批評の内容を理解している。和歌について、平安時代の歌人がどう考えていたかを理解している。 e:「歌論」というジャンルや、「六歌仙」について知識を深めている。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　b:話す・聞く能力　c:書く能力
d:読む能力　e:知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。